

# 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

令和7年8月27日

境港市定例教育委員会（令和7年8月27日委員会会議録）

招集年月日 令和7年8月27日 15時30分

招集場所 境港市役所 第一会議室

開 会 15時30分 教育長宣言

教育委員会 教育長 山本 淳一

委 員（職務代理者） 中田 耕治

委 員 十河 淳 渡邊 不二子 大部 由美

教育長から説明のため出席を求められた者

次長兼教育総務課長 北 野 瑞 拓

生涯学習課長 角 純 也

教育総務課主査 築 谷 健 作

教育総務課長補佐兼管理係長 角 本 豪

傍聴者数 なし

会議書記 教育総務課長補佐兼管理係長 角 本 豪

提出議案 議案第31号 境港市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

協議事項 なし

予算関係事項 令和7年9月定例市議会提出議案について

報告事項 7月の行事報告、8月の行事予定

境港市民図書館の利用状況について

【１．開会】

山本教育長

皆様お揃いのようなのでただいまから８月の定例教育委員会を始めます。

【２．前回議事録承認】

【３．議事】

山本教育長

本日は議案が１件ございます。

それから、予算関係事項として９月定例市議会の提出議案の説明、最後に委員協議会をして、生涯学習課と教育総務課から１つずつ報告を行います。

では、議案の第31号境港市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について、教育総務課長お願いします。

北野次長

境港市教育委員会、議案集の２ページをご覧ください。

議案第31号は、境港市学校給食センター運営委員会委員の委嘱についてです。

次のページに議員名簿を付けておりますのでご覧ください。

今回、任期満了に伴いまして、新たに９月１日から２年間、委員を委嘱するものです。４ページ中ほどに３．根拠法令として、境港市学校給食センター設置条例を載せております。第４条第３項に、「10名以内の委員をもって組織し」とございますので、10名の委員を委嘱したいと考えております。

また、その下に境港市学校給食センター設置条例施行規則を載せておりますが、委員は、そこに記載してある通り、充て職の方がほとんどですので、今回、校長先生やＰＴＡ関係の方で異動により変更になった方に、新たに委員をお願いしております。

簡単ですが説明は以上です。

山本教育長

それでは、質疑応答に入りたいと思いますので、何か聞いてみたいことがありましたらお願いします。

渡邊委員

公募の方は、どういう方でしょうか。

北野次長

前回もしていただいた方で、よく市の公募委員に立候補される方です。子育て政策についても委員など色々されております。

す。

渡邊委員                   では、色々と考えておられるのですね。

北野次長                   はい。

山本教育長                他にはいかがでしょうか。  
半分の方が新規ということに、充て職の交換というようなどころもありますけども。

中田委員                   公募の方も1人入っているというところで、説明もあったところなのですが、実際に充て職の異動を少なくしようと思えば、公募を増やすとか、そのような考え方も1つあると思うのですが、しかし、今ある皆さんの役職を見ていくと、なかなかそれも難しいと思っております。

北野次長                   そうですね、委員名簿の4番から7番について、実際に保護者の方から意見を言っていただきたいと思いますので、そこは重要だと思っております。  
あと学校関係者ということで、識見を有する方のところが減らせると思うのですが、こちらも、元教育委員や学校調理員であり学校の給食に詳しい方を入れたいという思いもあります。  
やはり公募にしますと、なかなか難しい部分もございますので、大体1名か2名というのが、市のこのような委員会では多いです。

大部委員                   任期が9月1日からということで、例えばこれ充て職になっている方、代わられたらこの4月から9月は空欄になるのでしょうか。2年任期は、今から新規でということでしょうか。

北野次長                   運営委員会を今回9月に行い、今年度に2回やる予定としております。令和7年4月1日から8月31日までは会がない状態なので、委員としては任命しているのですが、実際には会に出ていただかない状況ですので、そこに合わせて会を開いているような形です。

大部委員                   任期の中で、皆さんがお揃いのところで会が開けるような形

にするということですね。

そこで支障はない感じなのでしょうか。4月から8月31日までのところで。

北野次長

昨年度は、学校給食の給食費の検討で、3回ぐらい会を開催しております。会を早く開催しないと、委員も代わってくるので、そうすると新しい委員をもう1回教育委員会にかけて、残任期でしてもらう形になります。

大部委員

9月1日は、妥当な任期のスタートなのでしょうか。例えば緊急に、委員のいない空白のところで会議を開催しないといけなくなった場合、急遽10名以内で、組織を作らないといけなくなったときに、残任期をお願いしないといけなければ、教育委員会にかけて、会を開催し、また9月1日からは新たな委員にするというのは、組織として、何か物事を決めたりとかする際に、適切な時期の任期なのかと思ひまして。

北野次長

この運営委員会は、給食センターを作った時に立ち上げ、そのときのスタートが年度途中からとなってしまったのだと思います。2年間という任期にしているので、今回1年半にするというのは、なかなかできないです。

大部委員

例えば、何か物事を行うときに、先ほどの給食費のように不具合や不都合が、起きる場合があると思います。そのときだけ、継ぎ接ぎであてがうのではなく、もう少し根本的に問題解決をすとなれば、任期の開始を4月1日からにしましょうみたいなことを議論する方が大事なような気がします。条例だけはいえられないではなく、変えることのできる手段を見つけるということに物事を考えて、それでもできないのであれば、致し方ないのですが、その任期というのは変えられないものなのかどうかということに、私はちょっと疑問をもったところで

渡邊委員

たぶんですけど会の議題というのは決まっているのかと思います。しかし、緊急のものがあつたとき、今、大部さんが言われたようなことが発生する可能性は高いので、そういったところをどういうふうを考えていくのか。

大部委員                      定例が8月以降だからいいやではなくて、その任期を常にいらっしゃる方で構成しておかないと何か今後の決め事をする際に、どうなのかなというのが素朴な疑問です。充て職のところに不在が出てしまうとその人数が、5人、10人、5人、10人でもいいのかなといったところの話だと思うのですが。

中田委員                      それであれば、今回新規の方がおられるのですが、前任はそのまま役がなくなっても終わっても、そのまま移行しているということですか。

北野次長                      残っているのは残っています。今のPTA会長は前回のPTA会長と、違う名前なのですが、ただ委員としては委嘱しているので、役職が実際のこの役職にはなっていないというのが現実です。ただ委員には、委嘱はしているので、10人きちんといます。ただおっしゃる通り、どこかできれいにしたほうがいいとは思いますが。少しまたそこは検討させてください。

確かに1年間話すときに、途中で委員が代わり、前半はこの委員だったけど、後半はこの委員でとなると、なかなか意思統一ができないこともあったり、考え方も違う方がおられますので、少しそこは検討させていただきます。

中田委員                      3月では決められないでしょうし、4月では、まだ決まっていないですとなりますしね。

大部委員                      他のところでも6月スタートがありますもんね。その充て職が、必要だとは思いますが、どうあるべきかを考える必要があると思います。

山本教育長                      他に何かご質問等ありますでしょうか。なければ、承認していただけますでしょうか。

一同                              はい。

山本教育長                      ありがとうございます。

それでは、続きまして予算関係事項の令和7年9月定例市議会提出議案について、質疑は説明の後に行ってもらおうと思い

ますので、教育総務課長からまずお願いします。

北野次長

それでは教育総務課から、させていただきます。

教育総務課関係としましては、人事案件2件、補正予算1件を上程する予定としております。別紙を見ていただきまして、まずは、人事になります。教育長の任命について、こちらは、現在山本教育長でございますが、引き続き、山本教育長の任命に対し、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。今回同意がいただけますと3期目になります。

その次のページです。次に、教育委員会委員の任命についてになります。こちらが、現在保護者枠として、十河委員になっていただいております。今回任期が切れますので、こちら地方教育行政の組織及び運営に関する法律第4条第5項に、委員のうちに、保護者である者が含まれるようにしなければならないと規定がありますので、今回、外江町の松本善文氏を新たに委員に任命するため、こちら先ほどの法律の第4条第2項の規定により、議会の同意を求めるものでございます。

人事案件は2件、以上です。

補正予算について、こちらの予算関係事項というのをご覧ください。

事業名が沖縄伊平屋村教育交流事業になります。補正の内容としましては、7月25日から実施予定だったサマースクールが、台風の影響で前日に中止になり、キャンセル料に旅行代金の40%が生じたため、不足する再実施費用を補正するものです。実施内容は当初は7月25日から28日の3泊4日を予定しておりましたが、今回変更後は、11月13日から15日の2泊3日、活動内容は海での活動はなしにしておりますけれども、沖縄は海も綺麗ですので、それぞれで見てもらって、あと清掃活動、ビーチクリーンでもできたらと思っております。また、あと11月は、海に足ぐらいはつけられるかと思っておりますので、そういうことができたということを考えております。その下、変更後の費用になります。サマースクール当初213万4000円余で契約しておりましたが、こちらの40%のキャンセル料が85万4000円余になります。次に、11月再実施分が、今回は199万5000円余になります。あとウィンタースクールで36万6000円を予定しておりますがこれは変わらずです。当初予定が250万円あったも

のが、変更が321万5000円になりますので、増減としては、71万5000円増額で、こちらを補正予算に出したいと思います。こちら、財源を一番下書いておりますが、沖縄伊平屋村教育交流事業指定寄付金ということで、こちらはきむらやさんにご相談させていただきましたところ、きむらやさんが、こちらの分も追加で出していただけるということでした。

私の方から以上です。

角課長

続きまして、生涯学習課の9月補正の資料になります。

10.4.1の文化財保護事業になります。この事業につきまして、航空自衛隊美保基地内で開発事業を行うに当たりまして、開発予定地が、埋蔵文化財包蔵地に該当していないかどうかを確認するために、試掘調査を行うため、人件費と重機を使用した際の掘削業務委託料、また、美保基地内でトイレが借りることができないということで、仮設トイレの借上料を補正予算として、合計104万1000円計上しております。

簡単ですが、以上です。

山本教育長

両課から説明がございましたが、どちらでも質疑応答ありましたらお願いします。

十河委員

この文化財保護事業ですが、これは試掘をされて大規模に見つかった場合はやはりもっと予算をかけて調べるといったことになるのですか。

角課長

そうですね、本調査をしないといけなくなりますので、さらに掘削をして、よほど重要な文化財でしたら建物が建たない場合もあるそうなのですが、そうでもなければどういった遺跡があるかというのを記録した上で、建物を建てるということを考えるそうです。

十河委員

試掘をしてわかる程度だったらもうそのまま工事に入るのですか。

角課長

そうですね。試掘で、包蔵地だとわかった場合でも、その規模によっては、市や県の立ち会で工事できたり、慎重に工事してくださいということで、やってもらうということもできま



すし、きちんと本調査をして報告書を出した上で、工事にとりかかるというやり方もあります。

十河委員                   あまり市内でこういう場所はないですよ。外江のあの辺はあるかもしれないですけど。

角課長                   周知の埋蔵文化財包蔵地というのがありまして、それはホームページにも載せていて、遺跡地図というのがあるのですが、市内に18ヶ所ありまして、そのうちの1ヶ所、美保基地内に米子空港遺跡というのがあり、今、範囲になっているは一部なのですが、美保基地内は、どこで新しい建物を建てる場合も、必ず現地を踏査した上で、次に進めるという形をとられているということです。

山本教育長               これは売ったところですか。土地開発公社が持っていた土地で、夕日ヶ丘のそばの艇庫の裏側の自衛隊に買ってもらったところですか。

角課長                   それよりももう少し中の方だと思いますけど。

山本教育長               夕日ヶ丘も分譲のときに、勝手に掘削して、何か見つかったということがありましたよね。

角課長                   そういうことが過去にあったというのは聞いております。必ず開発業者は、生涯学習課に埋蔵文化財包蔵地になっているかどうかを確認した上で、工事をしないといけないことになっています。それで、近くに何もなければ、そのまま工事を行うということになるのですが、ただそういうところでも遺跡が出てくる可能性はありますので、遺跡が出た場合は、報告をしてもらわないといけませんし、そこからまた協議して、試掘するという、繰り返しになる感じです。

山本教育長               掘ったら、荒神谷遺跡みたいな、ああいう掘らん方がいいところもあるでしょうし。

角課長                   今回のケースも、本当に現地を踏査した上で何もなければ工事に入れたと思うのですが、たまたまその須恵器というものが

出てきたみたいで、県の担当の方はもう一目見ただけでこれは須恵器だということを見た感じで言われまして。

十河委員                      この文化財で出土したものは、例えば県の方で保管されたりするのでしょうか。

角課長                        今は生涯学習課で保管しております。  
                                    僕らが見ても全然わからないのですが、県の方は、一目見ただけで古墳時代から弥生時代にかけて作られたと言われて、文様とかあればわかるのですが。

山本教育長                      予算関係事項については、よろしいでしょうか。

一同                            はい。

山本教育長                      それでは、予算関係事項は以上となります。ここからの進行は事務局の方でお願いします。

#### 【４．報告事項】

事務局                        それでは、報告事項・行事予定についてお願いします。

##### 《教育総務課 行事等報告》

※築谷主査より                      ことばの力を育む研修会、全日本吹奏楽コンクール鳥取県大会、国際理解教育推進事業 海外派遣（シンガポール）、公立学校校長選考試験、CS研修会、小中学校第2学期始業式等について説明

十河委員                        昨日CSの研修会で、若者の声を聞くということで、2点、ビックときたところがありまして、1つは子どもから声を聞いたと言いつつも、何故これがだめだったのかとか、どうしてもプロセスを子どもから聞いておきながら、駄目だった理由を子どもたちに説明していないという、そのプロセスをきちんとしておかないといけないのではないかということと、あとは、やはり若者の声を聞く、聞いてそれをきちんと一緒に土俵に立って、大人と話を聞かないといけない。改めて、今三中校区のCSでいろいろやっていますが、もっともっと子どもたちの意見を、尊重していかないといけないし、小学生たちの話を聞

いた上での行動でしたり活動でしたり、つなげていかないといけないというふうに改めて思いました。

《生涯学習課 行事等報告》

※角課長より 令和6年度決算審査、第1回二十歳の集い実行委員会等について説明

事務局 ありがとうございます。行事報告行事予定について、ご質問等ありますでしょうか。

中田委員 二十歳の集い実行委員会ということで毎年、話が上がってくるのだと思うのですが、二十歳の若い人たちが主体になってというところで、今、何名かが委員に来ているのですが、そこら辺の去年、一昨年との違いといいますか、どう変わってきたかというような、そういったところがあればお願いします。

角課長 今回の段階ではまだ実行委員会を1回開いて、これから決めていくような段階ですので、今の段階では何も決まってないというのが正直なところなのですが、新しく実行委員になった子たちも、すごくやる気を持ってきてくれている子ばかりですので、今後いいアイデアが出てくるのではないかなというふうには期待はしているところです。

中田委員 実行委員さんからの企画がどんどん挙がってきて、彼らが主体になって、本当の意味の主体になってくれたらいいなと思うので、質問させてもらいました。

事務局 他にはありませんか。

山本教育長 二十歳の集いの案内というのは、生涯学習課が出しているのですか。はがきが行くとか、そういうわけじゃないのでしょうか。

角課長 市報には、いつからいつまでに生まれた人が、該当になるかというのは掲載しています。

山本教育長 アオザイを着てベトナムの人たちが来ていたときもありまし

たし、例えば米子北斗に行っていた子が、行っているのかどうか、行ってもきちんと認識してもらえるかどうか、その辺のことはどうなっているのでしょうか。

北野次長

18歳のときの住民票がある方は対象者で、あと電話があったときに、例えば住民票はなく県外にいるけど参加のお話があれば、電話で受け付けをして、名簿を作っておいて、当日来てくださいとご案内しています。市報を見られた親御さんから電話でこういった場合は対象なるかどうか連絡がありますが、来てもらうのがスタンスですので、断ることはありません。

山本教育長

地元の公立中学校を基盤とした、実行委員会を立ち上げるわけですが、ふと養護学校に行っていた子は来にくだろうなと思うときがあって、非常に少人数の子どもたちですが、先ほどの話ではないですけど自分たちでやりたいことや、受けたことを実行するだけではなくて、企画する中に、何か違った形のメッセージがあるといいと思います。マイノリティの子たちが参加しやすい環境づくりというか。先日、ある会があったのですが、この中には、一中、二中、三中ではない子もいるのだろうなと思ひまして、来ない方がよかったって思われるのはちょっと辛いなと感じました。

角課長

確かに先生からメッセージをもらうのですが、近くの中一、二中、三中の先生が主だったと記憶しています。

山本教育長

米子北斗からはメッセージがきたこともありましたが、養護学校の先生などは、肢体が不自由だったら、参加しにくいと思うので、来てないのを前提にしていますけど、何かどこかの場で、そういうところを実行委員のみんなにも投げかけて、ここには外国の子どもたちや、境港に働きに来ている人たちも参加して、その多様な環境を、例えば、以前、きむらやに働きに来ていた子が来ていました。白いアオザイというのを着て、ああいう人たちもやっぱり参加できるというか、ですから何かあるところでは、非常に自分たちがパブリックな場面を見せていくことと、そこの住み分けも実行委員の方を指導していってもらうときに、投げかけてもらっておくというのが大事なことだろうなと思います。

十河委員                    自衛官の方がここで参加するという方も、いらっしゃいましたよね。

山本教育長                それもありましたね。僕は自衛官になりましたと言って。

十河委員                    そういう方たちがここで二十歳の集いをむかえられても、一中、二中、三中で区切られていたら、おりにくいのかもかもしれませんね。

角課長                      次回の実行委員会でそういう話をしていこうかと思います。

渡邊委員                    これって何か参加賞みたいなものをもらうのでしょうか。

角課長                      1人1000円程度なのですが、記念品があります。

渡邊委員                    それは来た人だけですか。

北野次長                    そうですね。対象者というのは、参加は自由なので、表彰式などは対象者が決まっていますので、来られなかった方にも、持って行ったりするのですが、ただ、こちらは参加した方の記念品ですので、参加された方に配っております。この記念品についても、やっぱり実行委員さんが決めて、その年度によって違います。

大部委員                    以前は参加できないけど、記念品をもらいたい方はいつまでに取りに来てくださいますと期日を決めて、お渡ししていました。ただそれが、はがきを持っていたけど行けなくてなのかどうかは、あまり疑いをしていませんでした。

多分、振り分けの中で、先ほどみたいに、中学3年生までのときの所在の確認であったり、18歳までの所在の確認であったり、自衛隊の方がいらっしゃって、転入されてきた方が二十歳のときの、なんか3段階ぐらいの住所の振り分けの中で案内を出していたときがありました。ただ、そうは言っても案内をしても、自分からはっていうふうに、考えが前向きになれない方もいらっしゃるの、オープンにしていくということを、多分二十歳の方では、なかなか発案できないことを我々大人が、少

しヒントをこういう方にはどうするの、みたいなことをしていく必要はあるのかなと、お話を聞いて思ったりしました。

十河委員

式典の会場の中には入られなくて、外にはいるけどという方も少なからずいます。二十歳の当事者の子たちの中にも式典の中には入りたくないけど、何とかちゃんには会いたいから来てみたみたいな子がいます。中に入らないのと言ったら、いや私入りたくないのですという子も少なからずいるのは事実なので、そういう子たちも入りやすくなるようになるといいと思います。

角課長

その辺、いい考えがないかいいろいろ投げかけてみたいと思います。ありがとうございます。

大部委員

逆になんか若者たちの方がいい案を出される可能性もありますよ。我々はもう、ある意味頭が固いので、何かいいアイデアをしていただけたらとか、例えばいろんな勉強されていていろんな分野のことを経験されているのはあるかと思います。

角課長

実行委員会も今回、決まったメンバーでも、実行委員会当日に1人辞退が出たので、その前に、実行委員会のメンバーは、このメンバーと送っているんで、もしかしてそれを見て、辞めた可能性もあるのかなと中で話をしていたところです。いろいろ人間関係でも、なかなか難しいことだと思うのですが、ただやっぱり大勢の方に参加してもらいたいですし、その辺は今後考えていかないといけないと思います。

山本教育長

参加の全体人数は大体60%ぐらいでしたでしょうか。確か70%いかなかったと思うので、やっぱり少しでも多くの人が、二十歳を超えても、住みやすい街だと思ってもらえるところに、多様性を享受できるところになるといいなと思います。1つは、先生メッセージに頼るっていうアイデアを出すから、そればかりになると思うので、何か時代はもう変化してもいいのかもしれないですね。

大部委員

あと1つ、その関係で、例えば来賓の方はどうするのみたいなことも、昨年度も出たと思うので、誰にとっての来賓なのか

ということと、会いたい人は誰なのですか、私たちが大人になっている姿を見せたい人は誰なのですかという、言い方によっては、そうだと受けとめて、じゃあ誰にするということにも、もしかしたら、二十歳の方が思われるかもしれないですし、大人の都合とか、行政の都合で何かやっしまえみたいなことになるのであればそれは、実行委員が形成されても意味のない、何かレールに乗っけさせてやったじゃないみたいなことになるのであれば、それは違うのではないかというふうにも思いますし、少し何かこうあるべきものはどうなのかも少し議論していただいて二十歳の方たちに、今後も含めての話をということかなと思います。

中田委員

日程的なところもあるじゃないですか。本当に当事者の皆さんが、今までの日程のときって出やすいかどうか。今までこうだったからこうだよ。市の行事はこうだよというふうに決まっているからということが前提になっていたかと思います。だけど実際には、学校に行っている子達は1回帰ってきてまた帰っていくというような、そういったこともあったりとか、それ出にくいよねということだとか、よく聞いたりしますし、実際そうでした。そののところも当事者の皆さんがどう考えるかというところも、今年は無理かもしれんけど来年はそれを引き継ぎでということで話ができてくれば、より参加してもらえるような形もできてきますし、何かそういった提言もあればそういう話をしてもらおうということも大事かもしれません。

大部委員

米子市が2日でしたっけ。1回アンケートを取ったこともありました。近隣の学生さんでやっぱりそれはっていうのがあったので、そういうこともしたのですが、本当にそれがどうなのか。

渡邊委員

夏にやっているところもありますし。

山本教育長

夏はね半分ぐらいあると思います。

中田委員

夏の時は振袖が着られんというのもありました。

大部委員

実際本当に何がどうなのかというのは、もう1回なんか新た

にというのもいいかもしれませんね。

山本教育長

成人の日という扱いから、二十歳の集い実行委員会方式で、コロナをあけて、あの通りしとけば流せるかみたいな雰囲気になってきたというところを、皆さんが警鐘を鳴らしてくださると思うので、1個1個もう一度、開催日も含めて、内容も含めて検討していくと、境港は面白いことをやっているなどか、この子たちの未来にとって喜べることになる、いいかもしれません。

角課長

今回6人のうち、県外に住んでいる方が4人いるので、なかなかみんな集まってというのができなくて、結局1回目も半分しか集まらなかったというのもあるので、そこまで深い話ができるのかどうかって心配がありますけど。

山本教育長

この足立あゆみちゃんとも、リモートですってこんなことやろうか、あんなことやろうかと決めておりました。でも、今の時代はそういうものを上手に使って、会を開きたいと提案しながら、そうすると、今回はこれが変えられたねと、みんなの力だよと言って伝えてやれるというのが大事なことだと思うので。大きく何とかしてくれというわけじゃありませんけど、ちょっとずつ未来型に変わってきたなというのが実感できるというなと思ったところです。

事務局

他にご質問等ありますでしょうか。ないようでしたら、次回の来月の定例教育委員会の日程について確認したいと思います。

#### 【5. 閉会】

山本教育長

それでは本日の定例教育委員会は閉会といたします。ありがとうございました。